

- 01 市長コラム、安安丸4コマ
消防：普通救命講習
- 02 消防：狛江市消防団出初式の見どころ、
歳末警戒、火災予防・放火対策5つのポイント
- 03 防災：総合防災訓練、冬に向けた防災
防犯：見守り強化月間、東京都からの表彰
- 04 安安丸のあゆみ、
安安丸のお楽しみコーナー



出初式で一斉放水を眺める安安丸



市長コラム

狛江市長 高橋 都彦

空気が乾燥しやすい冬は、火災が発生しやすい季節です。平成28年10月31日までに東京消防庁管内で発生した火災は3,245件です。狛江消防署管内で起きた火災は24件で、このうち全焼は1件でした。

火災は、地震や水害などの自然災害とは異なり、一人ひとりのちよつとした注意で防ぐことができます。皆さんそれぞれに火災が発生しにくい環境づくりを心がけましょう。

市では、「日本一安心で安全なまちづくり」を推進するため、狛江消防署と連携し、火災予防に努めています。行政だけでは充分ではありません。何より地域の皆様のご協力は欠かせません。毎年年末には、町会、防犯協会、防災会、青年会、消防少年団や狛江市消防

団の方々に、防犯や防火を呼びかける歳末警戒を実施していただいています。皆さんもご覧になったことがあると思います。ぜひこうした地域の活動に参加してみてください。地域に根ざした活動は「顔と顔が見える関係づくり」のために欠かせません。そうした関係が、犯罪や火災を防止し、防災にも威力を発揮します。

また、そうした機会をできるだけ沢山設けるため、市では四季を通して様々なイベントを開催しています。そのひとつとして、来年1月8日(日)に開催される「初春まつり」では、狛江産野菜を使用したどん汁2,000食をご用意して皆さんをお待ちしています。このおまつりでは、どんと焼き、多摩川ロードレースとともに狛江市消防団出初式が行われます。ぜひ会場に足を運び、おまつりを楽しんでいただきながら、新年を清々しい気持ちでスタートしていただければと思います。

救命技能認定証 お持ちですか？

かけがえない命を守るため 普通救命講習を受講ください

皆さんは、街中や職場で傷病者を救護したことがありますか？そのような事態に遭遇した場合でも、冷静に対応するために、狛江市では普通救命講習を年5回、開催しています。応急救護指導の資格を持つ狛江市消防団員が講師となり、AEDの使い方などを具体的に指導しています。平成27年度は、33名の方が受講されました。また、市内の中学校で行われる「普通救命講習」では生徒の皆さんを対象に、428名の方が普通救命講習を受講しています。

119番通報から救急車が到着するまでの平均時間は7～8分。その間に心肺蘇生のための処置を行った場合の生存率は、37パーセントまで上がります。かけがえない命を守るため、普通救命講習をぜひ受講してください。

また、普通救命講習の技能認定証の有効期限は3年間です。救命技能は日々更新されています。学んだ知識と技術の再確認と、新たな知識を習得するために再講習のご参加もお待ちしております。

ご家族揃っての受講も大歓迎です。ぜひご参加ください。



▲AEDの主な設置場所
(狛江市ホームページ)

すすめ！安安丸
「出初式に行こう！」

今日は消防団の出初式！

ポンプ車操作や一斉放水が見られるな！

狛江消防署の協力で、はじめての消防自動車にも乗れるぞ！

あ！一斉放水が始まったよ！

水が何色もあってきれい！近くまで行ってみよう！

放水のそばに行くから！

みなは、ここなら見よう！

安安丸…

スマートフォンを画像にかざすとAEDの実演がご覧いただけます。

AR動画の見方は、市のホームページをご覧ください。
<https://www.city.komae.tokyo.jp/index.cfm/42.82661,328,2047.html>

お知らせ

こまめ安心安全情報メール 市内の安心安全情報を発信！登録無料！ ※通信料、パケット通信費は登録者の負担になります。

配信する情報▶防犯情報：不審者情報、特殊詐欺入電情報他／防災情報：避難指示・勧告等の重要な情報他／その他安心安全に関するイベント情報等

